

## 令和2年度事業報告

新時代への実質的始動となるはずであった令和2年、世界を席卷した新型コロナウイルス感染症による世界的な経済活動の停滞は、日本の産業界は言うに及ばず、教育界にも多大な影響を及ぼし、専修学校・各種学校の教育と経営にも大きな影響を及ぼした。

当連盟も、令和2年度の諸事業については連盟並びに加盟校の振興と発展を推進する事業計画を立案したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した事業が多く、計画通りには推進できなかった。

同様に、全国専修学校各種学校総連合会（全専各連）も諸事業が大きく制限され、基本方針通りの活動ができていない。

しかし、その中で、「職業実践専門課程の成果と課題を確認しつつ、産業界との連携を核とする職業教育の真髄を多くの専修学校等が究め広く推進していくため、制度の充実と改善を進め、国や都道府県からの振興助成金等の支援を強く求めるとともに、評価向上に向けた取組の充実を促していく。」という、「職業実践専門課程」への支援及び質的な充実を推進する方針はゆるぎなく、各県専各団体事務局に対し、都道府県が創設した「職業実践専門課程補助金」の情報等が提供され、各県での補助金創設要望を強く求めてきた。

当連盟でも全専各連の基本方針に沿い、平成30年度から広島県に「専修学校『職業実践専門課程』補助金の創設」を要望していたが、この度令和3年度より「私立専門学校職業実践専門課程推進補助金」の予算化が決定し、全専各連の方針に沿った成果を得ることができた。

その他特筆すべき報告事項はなく、年度末時点でも新型コロナウイルス感染症終息の見通しが立たない状況での事業報告となった。

### 1 部会組織の充実

連盟事業の目的を達成するためには、学校相互間の提携協力は不可欠であるが、会員校の減少により、部会の学校数に変化してきているが、引き続き、現状の部会において、学校相互間の提携協力、共通課題の研修と教科の充実、親睦を通じての学校運営の振興に努めるとともに、理事会への提言など専修・各種学校教育全体の飛躍の基盤とすることとした。

工業部会	工業分野に属する専修学校・各種学校
医療・衛生・福祉部会	医療分野、衛生分野、教育・社会福祉分野に属する専修学校 ・各種学校
商業実務部会	商業実務分野に属する専修学校・各種学校
家政部会	服飾・家政分野に属する専修学校・各種学校
文化教養部会	文化・教養分野に属する専修学校・各種学校

## 2 総会・理事会

令和2年度事業計画通りに実施したが、理事会については、新型コロナウイルス感染防止のために、4回分を書面にて行った。

### (1) 社員総会

区分	期日	場所	議事項目
定時	2.5.28 (木)	広島ガーデンパレス	第1号議案 令和元年度事業報告・収支決算報告 第2号議案 補欠理事の選任 報告事項 ① 令和2年度事業計画・収支予算報告 ② 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進事業」について その他

### (2) 理事会

区分	期日	場所	議事項目
第1回	2.5.8 (金)	書面決議	1 令和元年度事業報告 2 令和元年度収支決算報告 3 補欠理事候補の選任 工業部会1名、医療・衛生・福祉部会1名
第2回	2.5.18 (月)	書面決議	1 新規校の入会について
第3回	2.6.26 (金)	書面報告	1 令和2年度事業活動報告並びに計画について (1) 研修事業について (2) 検定事業について ① パターンメイキング技術検定2級試験実施計画 (3) 広報事業について ① 広島県私立専修学校各種学校ガイド制作報告 ② 広島県私立専修学校各種学校学校概要制作報告 ③ 連盟加盟校体験入学ポスター制作報告 2 令和2年度中国地区協議会中止について 3 新理事2名の常置委員会委員の指名について 4 広島県高等学校・専修学校連絡協議会について 5 進路指導研究協議会について 6 令和2年度文部科学省委託「専修学校グローバル化対応推進事業」について 7 加盟校の退会について 8 その他
第4回	2.9.29 (火)	書面報告	1 令和2年度事業報告並びに計画について (1) 研修事業について ① 基礎教育講習会実施計画 (2) 検定事業について ① パターンメイキング技術検定2級試験実施状況 ② ファッションビジネス能力検定試験実施予定 ③ ファッション販売能力検定試験実施予定 ④ パターンメイキング技術検定3級試験実施予定 (3) 広報事業について ① 新聞広告「夏の体験入学実施中」実施状況 ② 新聞広告「10月1日願書受付開始」実施状況 2 進路指導研究協議会に代わる資料について 3 その他

第5回	2.12.10 (木)	広島YMCA国際文化センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国専修学校各種学校総連合会都道府県代表者会議について</li> <li>2 中国地区広告倫理運用委員会について</li> <li>3 令和3年度私立学校振興費補助金に関する要望について</li> <li>4 令和2年度事業活動報告並びに計画について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 基礎教育講習会の実施状況</li> <li>② 未実施状況（教職員研修会・県外研修会）</li> <li>③ 今後の予定（設置者・校長・管理職研修会、就職情報研修会）</li> </ol> </li> <li>(2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① ファッションビジネス能力検定試験実施状況</li> <li>② ファッション販売能力検定試験実施状況</li> <li>③ パターンメイキング技術検定試験3級実施計画</li> <li>④ 技術認定試験（洋裁）実施計画</li> <li>⑤ ファッション色彩能力検定試験実施計画</li> </ol> </li> <li>(3) 広報事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新聞広告「10月1日入学願書受付開始」実施状況</li> </ol> </li> <li>(4) その他の事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教員認定試験</li> <li>② 教員認定委員会</li> <li>③ 高等学校・専修学校連絡協議会</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>5 令和2年度上期監査報告</li> <li>6 その他</li> </ol>
第6回	3.3.11 (木)	広島ガーデンパレス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国専修学校各種学校総連合会理事会について</li> <li>2 令和2年度後期事業活動報告について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修事業について <p>設置者・校長・管理職研修会、就職情報研修会中止</p> </li> <li>(2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 技術認定試験（洋裁）実施状況</li> <li>② ファッション色彩能力検定試験実施状況</li> </ol> </li> <li>(3) その他の事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教員認定試験</li> <li>② 教員認定委員会</li> <li>③ 高等学校・専修学校連絡協議会</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>3 会長及び副会長の職務執行状況について</li> <li>4 令和2年度決算見込みについて</li> <li>5 令和3年度事業計画（案）について</li> <li>6 令和3年度収支予算（案）について</li> <li>7 理事の辞任について</li> <li>8 会員の入会について</li> <li>9 任期満了による役員を選出について</li> <li>10 令和3年度定時社員総会日程について</li> <li>11 令和3年度第1回理事会日程について</li> <li>12 その他</li> </ol>

### 3 実施事業

- 公益目的事業1：広島県内の私立専修学校及び私立各種学校教育の充実及び振興を図り、もって教育文化の昂揚に資する事業

## (1) 教職員退職手当資金給付事業（福祉部退職給付金制度の運用）

教職員退職手当資金の給付事業は、昭和51年創設以来教職員の福祉事業として、学校設置者が納付する掛金の軽減事業による県補助金の助成措置のもとに、教職員の福祉の増進と人材の確保による定着化をはかった。また、退職給付金制度の正常な運営と退職準備金の適正確保を図るため、企業年金制度との併用による資金運用を行っている。

近年の運用状況は次のとおりである。

（金額単位：千円）

項目	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
加入校 加入者数	28校 295人	26校 287人	24校 296人	24校 291人	24校 293人	23校 280人	23校 289人	23校 292人	22校 282人
標準給与 年額	718,834	700,806	743,688	760,280	751,530	722,790	766,730	756,160	746,170
掛金年額	32,347	31,536	33,465	34,212	33,818	32,525	34,502	34,027	33,577
出資金	2,315	2,265	2,165	2,165	2,080	2,080	2,080	1,205	1,155
県補助金	14,376	14,016	14,873	15,205	15,030	14,455	15,334	15,088	14,923
県補助率	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000
退職給付 準備金	462,984	444,891	434,410	455,905	455,553	474,413	484,188	503,087	504,213
退職給付金	23,687	65,642	60,966	30,231	50,963	29,816	41,965	31,399	48,156

## (2) 広報活動事業

本年度の専修学校・各種学校教育に対する広報活動は、文部科学省・広島県・並びに広島県内高等学校の当該機関の援助協力のもとに次の事業を実施した。

特に高等学校に対しては、広島県高等学校教育研究会進路指導・キャリア教育部会の協力のもと、専修学校・各種学校の現状並びに特色に関する情報を広く提供した。

### ① 広報誌紙の刊行

高等学校や中学校における進路指導並びに進路選択の資料として、専修学校・各種学校教育の現状並びに特色に関する情報を掲載した、広報誌（生徒用・教師用の2点）およびポスターを刊行・配布した。

また、新聞広報を行った。

刊行物	発行年月	内 容	配 布 先	部 数
2021年度版 広島県私立専修 学校各種学校 ガイド	2020.5	専修学校・各種学校制度の概要 資格と専修学校教育 職業から検索する専門・各種学校 分野別学校案内・体験入学案内	県内大学・短大 高等学校・中学 校 広島県・県教委 公共職業安定所	4,500部
2021年度版 広島県私立専修 学校各種学校 学校概要（教師 用）	2020.5	専修学校・各種学校制度の概要 広島県専修・各種学校の概要 奨学金制度 分野別学校概要	県内の公私立高等 学校	1,300部
ポスター	2020.5	連盟加盟校・体験入学日一覧	県内の公私立高等 学校	800枚
新聞広報	2020.7 2020.9	夏休み体験入学 10月1日入学願書受付開始	中国新聞映画案内 欄	広島県内 49万部

## ② ホームページの改訂

新会員校の掲載及び会員校の情報更新などホームページを改訂し、専修学校・各種学校の現状並びに特色に関する情報提供を行った。

## (3) 教員資格認定事業

広島県専修学校・各種学校教員認定委員会規則に基づき、教員の資質の向上を図ることを目的として、現職教育講習および基礎教育講習の修了者を対象として次の認定事業を行った。

### ① 教員認定試験

学科試験実施日 令和3年1月25日（月）

学科試験受験者数は次の通りであった。

試 験 会 場	出願者	受験者	欠席者	内 訳		
				准一級	准二級	准三級
小井手ファッションビューティ 専門学校 専門学校ファッションビジネス・ アカデミー福山	49	44	2	—	13	31

※出願者の内、学科免除者3名

(単位：人)

### ② 教員認定委員会

期 日	会 場	内 容 ( 議 題 )	委 員
3.2.5 (金)	広島YMCA 国際文化セン ター3号館	1 基礎教育講習会の実施状況報告 2 教員認定試験の実施状況報告 3 合格者の決定について 4 成績優秀者の表彰について	出席7名

#### (4) 外国人留学生支援事業

文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」については、平成31年度をもって3か年事業が終了し、令和2年度は新たな留学生関係委託事業の受託に努める予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、諸外国との往来が禁止されたことから外国人留学生が来日できず、委託事業応募を断念した。

#### ○ 収益事業1：検定試験の運営及び保険の取扱等により専修学校各種学校教育の充実向上を図る事業

##### (1) 検定事業

服飾・家政分野で学ぶ学生それぞれが修得した知識や技能・能力について、全国統一問題による試験を下記の通り実施したが、新型コロナウイルス感染防止のため、6、7月実施の検定試験については中止になった。

技術認定試験（洋裁）以外の検定試験については、加盟校以外に、一般・大学・短期大学からも受験を受け付けている。

##### ① ファッションビジネス能力検定試験

実施日	会 場	受 験 者 数		
		2 級	3 級	計
2. 11. 21 (土)	広島YMCA国際文化センター	25 名	98 名	123 名

##### ② ファッション販売能力検定試験

実 施 日	会 場	受 験 者 数		
		2 級	3 級	計
2. 12. 5 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	7 名	112 名	119 名

##### ③ ファッション色彩能力検定試験

実 施 日	会 場	受 験 者 数		
		2 級	3 級	計
3. 1. 16 (土)	広島YMCA国際文化センター	9 名	49 名	58 名

##### ④ パターンメイキング2級技術検定試験

実 施 日	場 所	受 験 者 数		
		実技	筆記	計
2. 9. 12 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	39 名	40 名	79 名
		(内県外 9 名)	(内県外 9 名)	(内県外 9 名)

※（2級は中四国地区他県からも受験）

##### ⑤ 技術認定試験（洋裁）

実 施 日 令和3年1月14日(木)～17日(日)の内の1日を実施校が設定

会 場 各指定登録専門学校

実施主体 一般財団法人日本ファッション教育振興協会

認定日 令和3年2月20日(土)

受験者数及び合格者数

実施校 (校)	受験者数 (人)	合格者数(人)				前年度	
		初級	中級	上級	計	受験者数	合格者数
4	75	25	32	7	64	61	55

## (2) 保険取扱事業

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団が実施する「学生生徒災害補償保険」、及び、キャリア教育共済協同組合が実施する「学生・生徒24時間共済」の事務取扱を行った。

令和2年度事務手数料

学生生徒災害補償保険 121,899円 加入学生数2,946人(32校分)

学生・生徒24時間共済 649,813円 加入学生数3,178人

## ○ その他の事業(相互扶助等事業) 1: 教育施設設備資金貸付事業(振興部貸付金制度)

教育施設設備資金の貸付制度については、連盟の保有資金の範囲内で、連盟加盟校に係る施設設備の整備資金を融資し、今後の運用にあたる。

この制度は、専修学校各種学校教育の充実振興を図る目的で、連盟加盟校において学校施設及び教育設備・装置等の充実整備を図る場合に、それにかかる資金に対して融資を行うために運用するものである。

平成21年度に貸付金を清算し、実質的には運用は行われなかった。

近年の運用状況は、次の通りである。

(単位:円・件)

年度	県貸付金	貸付金限度額		貸付件数	貸付金総額
		高度化	一般		
平成20	16,000,000		10,000,000	高度1	0
平成21	0		0	0	0
平成22 ~令和元	0		0	0	0

(県の高度化資金貸付制度は平成9年度で廃止され、平成10年度より利子補給事業の補助制度となる)

○ その他の事業（相互扶助等事業） 2：研修事業

研修事業にあたっては、教職員の資質の向上を図る目的をもって、専門教育の特色に応じた多様な形態の研修会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため、ほとんどの研修会を中止した。

(1) 研修会の実施状況

	研 修 会 名	予定	状況	場所	内 容
1	進路指導研究協議会	7月	中止	広島 福山	高等学校進路担当者と研究協議
2	中国地区協議会総会・研修会	7月	中止	岡山	中国各県教職員との研究協議
3	教職員研修会	11月	中止	広島	校長・教職員の一般教養研修 職業実践専門課程教職員研修
4	県外視察研修会	11月	中止	東京	他県の教育実態の調査
5	基礎教育講習会 (兼現職教育講習会)	12月	1日(火) 2日(水)	広島	広島 YMCA 国際文化センターにおいて 教員資格認定講習（服飾・家政分野） 講師 8名 受講者 51名
6	設置者・校長・管理職研修会	2月	中止	広島	学校の経営管理者研修
7	就職情報研修会	3月	中止	広島	就職情報に関する研修

(2) 高等学校・専修学校連絡協議会の実施状況

期 日	会 場	協 議 事 項
令和 3. 3. 19(金)	神辺旭高等学校	・ 広報資料の発行状況について ・ 進路指導研究協議会の実施予定について